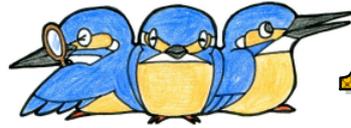


# カワセニ通信



No.57

12月

発行：彩湖自然学習センター

発行日 H26.12.2

## ～冬も楽しい彩湖自然学習センターです～

寒い日が続いていますが、そんな季節に元気いっぱい水の上を泳ぎ回っている生き物たちがいます。彩湖の冬鳥たちです。最近よく見られるものが「カルガモ」や「キンクロハジロ」などのカモたちです。

ところで、なぜカモたちはこれからさらに寒くなるこんな時期にわざわざ日本にやってくるのでしょうか。



カモたちは、日本よりもはるかに寒いシベリアやアラスカの繁殖地からやってきて、食べ物が豊富な日本で冬を過ごしているのです。ですから春になると、もといた場所へ帰って行きます。暖かさを求めるほどに遠くまで行かなくてはならないとすると、彩湖はちょうどよいのカモかもしれませんね。

冬鳥たちに負けないよう、彩湖自然学習センター職員一同も元気いっぱいに楽しい講座をたくさん用意してお待ちしています。ぜひ遊びに来てくださいね(N)。

## 季節の生き物

### いろんなタネ・たね・種

今年の春にタンポポの綿毛を見つけた人はいますか？秋、どんぐりを拾った人はいますか？綿毛もどんぐりも植物の「タネ」です。現在、彩湖では多くの植物が花を咲かせ終えて種子(=タネ)を散布しています。自分で動くことができない植物たちは、様々な工夫をしてタネを移動させ、子孫を残します。今回は彩湖で見られる2つの植物をご紹介します。

「ハンノキ」...湿ったところに生えています。実は小さなマツボックリのような形をしています。カサが開いて出たタネは風に飛ばされたり、タネを食べた鳥がフンをすることで広がります。



ハンノキの実とタネ

「セイタカアワダチソウ」...黄色い花が咲き終わると、綿毛になってタネが風で運ばれます。そのモコモコとした様子から、アワダチソウの名がついています。



セイタカアワダチソウ

色の賑わいがなくなり、寒くて寂しい彩湖ですが、冬鳥の声を聞きながらタネ探しをするのも楽しいです。気が付くと、足元がひっつき虫だらけになっていることも...。身近な場所でおもしろいタネを見つけたら、ぜひ学習センターの人にも教えてください(S)。

# 講座案内 (1月) 冬の講座は防寒対策を万全にしてください。

1月7日(水) **自然観察会** 雨天実施

## 「春の七草がゆ」

彩湖周辺の七草を観察した後、七草がゆの試食をします。七草のおはやし歌も聞いてみませんか？

みんなで七草がゆを食べて、一年を無病息災で過ごしましょう！

対象：一般・親子(小学3年生以下は保護者同伴)

定員：40名

時間：10:00～12:00

持ち物：マイカップ(飲み物用)、お椀、はし又はスプーン(試食用)

参加費：300円(材料費・保険代)



1月10日(土) **親子ふれあい教室** 雨天実施

## 「星空観察会～冬の星空～」

星のソムリエの解説を聞きながら、天体望遠鏡で冬の星座の観察を行います。ご家族で冬の夜空を見上げてみませんか？

対象：小学3年生以上の親子

定員：30名程度

時間：18:00～20:00

参加費：100円(保険代)



1月17日(土) **親子ふれあい教室** 雨天中止

## 「秘密の基地づくり」

アシ原をぐんぐん分け入って、秘密の基地を作りましょう！茎やつるなど

自然の材料を工夫して、とっておきの基地を作ってみませんか？

対象：小学生以上の親子

定員：30名

時間：10:00～12:00

持ち物：軍手、園芸用ハサミ、動きやすい服装(汚れてもいい物)、温かい飲み物

参加費：100円(保険代)



1月18日(日) **野鳥観察会** 雨天実施

## 「彩湖周辺の野鳥：厳冬」

冬の野鳥観察シリーズ第3弾 厳冬編です。暖かい時期のにぎわいと違って変わって人はまばらですが、野鳥観察にはもってこいの季節です。猛禽類やカモ、カイツブリの仲間などを観察しに来ませんか？

対象：一般・親子・小中学生(小学校3年生以下は保護者同伴)

定員：20名

時間：10:00～12:00

持ち物：双眼鏡(貸出可)

参加費：100円(保険代)



申込方法：彩湖自然学習センターへ電話にてお申し込みください。各講座は定員になり次第、受付を終了させていただきます。

なお、申込みは講座の1か月前から受け付けています。 :048-422-9991

詳しくは彩湖自然学習センターホームページ

(<http://www.city.toda.saitama.jp/433/432448.html>)をご覧ください。